

働きがいのある職場です！

八尾プリズムホールでのお仕事

求められる職員像

これからの公立文化施設は、劇場法でも示されるように、単にホールでの鑑賞事業の提供や、施設の貸し出しをするだけでは使命を果たしているとは言えません。

文化施設を拠点とし、地域文化振興はもとより、すべての人に、さまざまな分野との連携もおこない、事業を展開することが求められています。

またプリズムホールは、八尾市の芸術文化振興プランで謳われているように、市民とともに芸術文化で魅力あるまちづくりを実現するための拠点施設として位置づけられています。

これらの求めに応じるため、人が好き、音楽や演劇、舞台が好き、好奇心とやる気いっぱいという人を求めています。

プリズムホールの基本的理念・考え方

私たちは、プリズムホールの基本的理念・考え方を「芸術文化との関わりの中で、市民の心豊かな暮らしを創造するプリズムホール～心豊かな笑顔あふれる居場所～」とし、その実現を目指し、全ての事業を展開しています。

実施事業について

プリズムホールでは質が高く、かつ気軽に参加いただける各種芸術文化事業を、「大阪フィルハーモニー交響楽団」や「文学座」などの芸術文化団体と連携、企画、提供しています。

また、事業展開はホール内にとどまらず、芸術文化団体所属のアーティストなどにも協力いただき、八尾市内小・中学校での課外授業、市立病院でのコンサートなど、市内のいろいろな場所で、多彩なイベントを行なっています。

現在実施していますイベント等は、ホームページ <https://prismhall.jp/> をご参照ください。

八尾市生涯学習センターでのお仕事

求められる職員像

これからの生涯学習センターは、ただ単に各種講座やスタジオプログラムを市民に提供するだけにとどまりません。

八尾市第2次生涯学習・スポーツ振興計画に謳われた「誰もが生涯にわたって学ぶことができ、その成果が社会に還元できるまち」を目標とし、「きっかけづくり」⇒「広げる」⇒「深める」⇒「活かす」の学習サイクルがうまく循環し、市民等が進めるまちづくりの一助となるように努めています。

未経験でもかまいません。人が好き、まちが好き、好奇心とやる気いっぱいという人を求めています。

八尾市生涯学習センターの役割について

- (1) 生涯学習の裾野を広げ、自主的な学習活動を支援する役割
- (2) 地域の人材等の社会教育資源を発掘し、地域社会が抱える課題と結び結節点の役割
- (3) 生涯学習を支える環境づくりの役割
- (4) 市民の健康づくりに寄与する役割
- (5) 社会教育施設として学びのセーフティネットの役割

実施事業について

生涯学習センターでは昨年度、89講座を3,408回実施し、延べ4万6,282人が受講。プリズムホールでの「第64回八尾市文化芸術芸能祭」、かがやきでの「フェスタかがやき2018」「第58回八尾美術展」「昼下がりワンコインコンサート」など各種の事業を実施しています。現在実施しています講座等はホームページ <http://www.kagayaki-yao.or.jp> をご参照ください。

活気ある職場環境(共通)

グループ制のメリットを活かしたスタッフ間の協力・連携体制により、個々のスキルを活かせる活気のある明るい職場環境を構築しています。また、変形労働時間制の採用により、個々がフレキシブルにスケジュールを組み立て、円滑に業務を行なっています。

充実した研修(共通)

人材は人財です。事業団ではスタッフの個性・能力を引き出し、職務に必要なスキルを身につけるため、人材育成基本方針に基づき様々な研修を行っています。

職場内外での研修

- ・管理・監督職をはじめ、事業団スタッフが職務に必要な能力知識を習得するための研修
- ・外部講師を招いての研修

多数のご応募、
お待ちしております！

